

西阿知と花菱業

三宅松三郎商店の歩み





広幅の織り機（6尺×9尺）で3畳敷きの一枚ものを織っているところ



ユ染め作業



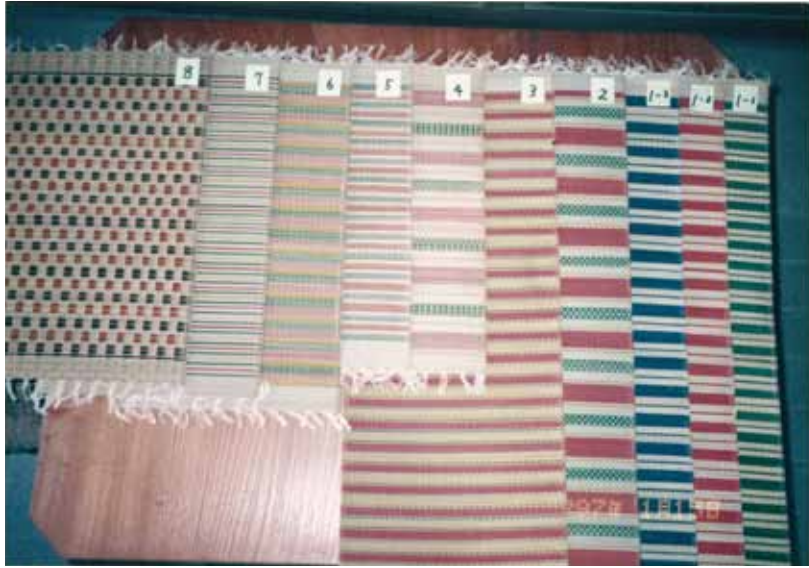
機械化された織り機



吉原 慶典氏撮影



色ユ干しと（染まったユを干す作業）と
様々な色に染めあげられた色ユ



大阪日本民芸館 西日本の手仕事展出展（平成 9 年）



民芸 21 フェスティバル in 倉敷の見学会で訪問された方に
花菱について説明をする様子（平成 18 年）



大阪高島屋での即売会の様子（昭和 48 年）





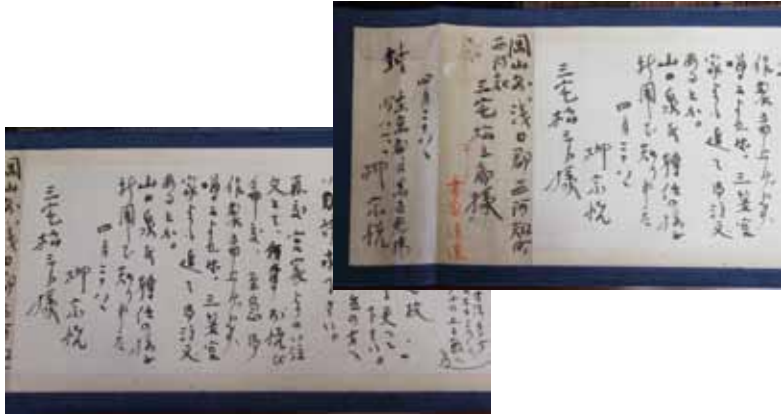
写真中央に修理中の三重塔が見える（昭和41年4月）



遍照院三重塔修理落慶記念と当時の西阿知の風景
（昭和42年10月）



浅口郡西阿知町だった頃の納品用ラベルや荷札



柳宗悦氏のお手紙



当店に縁のあった方の図案集や手紙は妻が表装し
現在も大切に保管している



棟方志功氏のお手紙



著者がデザインした
コマ貼り用の図面



芹澤銈介先生の手書きの花むしろ図案集

手作りの人形（和紙人形作家 浜田文子氏協力による）

『花むしろの手仕事をする人』倉敷物語館で展示（平成25年）



織り



ネゴマ作り



ユそぐり



ゴザ干し



ユかし



ユ染め



荷作り



端ククリ



たて巻き